

事例5： 医療法人溪仁会 手稻溪仁会病院（北海道）の取り組み

「大型連休におけるCOVID-19患者の受入に他病棟からの看護師の人的支援が不要となった」

概要

- (状況) 大型連休中にCOVID-19陽性・疑陽性者の受け入れに伴い、一般の救急救命病棟EU1、COVID-19受入病棟EU4、偽陽性者受け入れ病棟EU7の病床が埋まり、看護体制が逼迫する恐れあり。
- (支援) 10日間。延べ110人(11人/日)の理学療法士、作業療法士が業務支援実施。
- (結果) 他病棟から追加で看護支援を受けずにスムーズな患者受け入れが可能。

コロナ対応病棟での支援

- ・感染患者へのリハビリテーションの提供：あり（呼吸理学療法、腹臥位療法等）
- ・環境調整（病室の消毒作業、換気）
- ・活動・休息援助（検査時のストレッチャーへのトランスファー、移送）
- ・症状・生体機能管理（バイタルサイン計測：呼吸・脈拍・体温・血圧）
- ・苦痛の緩和・安楽確保の（安楽な体位の保持、リラクゼーション技法）
- ・安全確保（転倒転落防止策の実施） ・夜勤支援：なし

その他の病棟での支援

- ・感染患者へのリハビリテーションの提供：あり（呼吸理学療法、ストレッチ、歩行訓練）
- ・環境調整（病室の消毒作業、換気）
- ・活動・休息援助（検査時のストレッチャーへのトランスファー、移送）
- ・症状・生体機能管理（バイタルサイン計測：呼吸・脈拍・体温・血圧）
- ・苦痛の緩和・安楽確保の（安楽な体位の保持、リラクゼーション技法）
- ・安全確保（転倒転落防止策の実施）
- ・夜勤支援：なし

病院プロフィール

- 病院の機能説明：
急性期基幹病院（3次救急）
- コロナ患者対応：
あり
- 全病床数：670床
（コロナ感染専門39床
EU4病棟12床、EU7病棟27床）
※本来はEU4病棟12床で重症2名まで
- 感染対策の教育：
院内ICTスタッフ
部内の感染対策委員